



ACECC

The Asian Civil Engineering Coordinating Council

世界で活躍する日本の土木技術者シリーズ第9回シンポジウム  
水害から市民を守る「フィリピン国オルモック市洪水対策プロジェクト」  
2017.5.16

## TC21の視点から見た オルモック市洪水対策プロジェクトについて

ACECC TC21

「トランスディシプリナリアプローチによる  
社会の災害レジリエンス形成」

共同議長 竹内邦良

意思決定者への政策提言を目指した、学界・官界・民間土木技術者の連合

- オーストラリア (EA)
- バングラデシュ (IEB)
- インド (IEI)
- インドネシア (HAKI)
- 日本 (JSCE)
- 韓国 (KSCE)
- モンゴリア (MACE)
- ネパール (NEA)
- パキスタン (IEP)
- フィリピン (PICE)
- 台湾 (CICHE)
- 米国 (ASCE)
- ベトナム (VIFCEA)

<検索: 土木学会 TC21>

認可 2015年10月  
発足 2016年 8月

## TC21

# トランスディシプリナリアプローチによる 社会の災害レジリエンス形成

共同議長

竹内邦良 土木学会

ロメオ・モモ フィリピン土木学会 公共事業・高  
速道路省次官

委員

日本、フィリピン、ベトナム、インドネシア、ネパール、パキスタン、韓国、米国、...

# TC21は2016年8月ハワイでの 第7回ACECC総会でキックオフ



キックオフでの共同議長 モモ次官と竹内氏



インドネシア、台湾、アメリカのTC21 委員

# TC21の目標

- TC21 は分野・部門間横断の手法により、科学的知見に基づいた意思決定による、社会の災害レジリエンスの構築の、国および地域レベルでの推進を支援する。

国・地域  
防災プラットフォーム

国・地域  
防災プラットフォーム

国・地域  
防災プラットフォーム

能力開発

知の流れ

支援体制

国別TD  
チーム

国別TD  
チーム

国別TD  
チーム

ACECC  
TC21 委員会

TC21 執行委員会

国別TD  
チーム

国別TD  
チーム

国別TD  
チーム

支援体制

知の流れ

能力開発

国・地域  
防災プラットフォーム

国・地域  
防災プラットフォーム

国・地域  
防災プラットフォーム

# 日本の国内支援委員会(TDチーム)

- 竹内
- 塚原 九大
- 倉岡 日本工営
- 勝濱 日本工営
- 井上 エイト
- 荒木田 アジア防災セ
- 酒井 防災科技研
- 藤田 建設技研Intern'l
- 塚田 土木学会
- 泉 東北大
- 石渡 JICA
- 天野 国交省
- 田中 国交省
- 三宅 ICHARM

# TC21の視点：

## Ormocの成果と科学的思意思決定過程

### ● 思意思決定プロセス

- どう言うプロセスで、社会・経済的、技術的思意思決定が？
- 誰の提案？ 複数案の検討？
- ヒヤリングの範囲？ 合意形成の範囲？

### ● 科学的

- 根源的原因を解決？ 科学的peer reviewのプロセスはあった？
- 科学技術専門家はどのような形で思意思決定過程に参加？
- 科学は進むが政策決定に反映されていない、多くの学位論文が山積みになったまま、などの批判に耐えられる？

### ● トランスディシプリナリ(分野・部門横断的)アプローチ

- 透明性？ 情報公開？
- シナジー？ 分野・部門の枠を超えた可能性を追求？



# TC21のねらい

- 国レベルではそれなりでも、地域レベルになると科学的意思決定からは大きく離れていることが多い
  - 地方大学、研究所、企業
  - 知の流れ(含能力開発) 知の流れを支えるインフラ
- 途上国の啓蒙
  - キックバックを期待した意思決定
  - ODNに頼る政治意識
  - 報徳仕法 勤労・分度・推譲 道徳の力(内村鑑三)
    - 支援は問題解決にはならない⇒Human empowerment
- リスク影響評価(RIA)

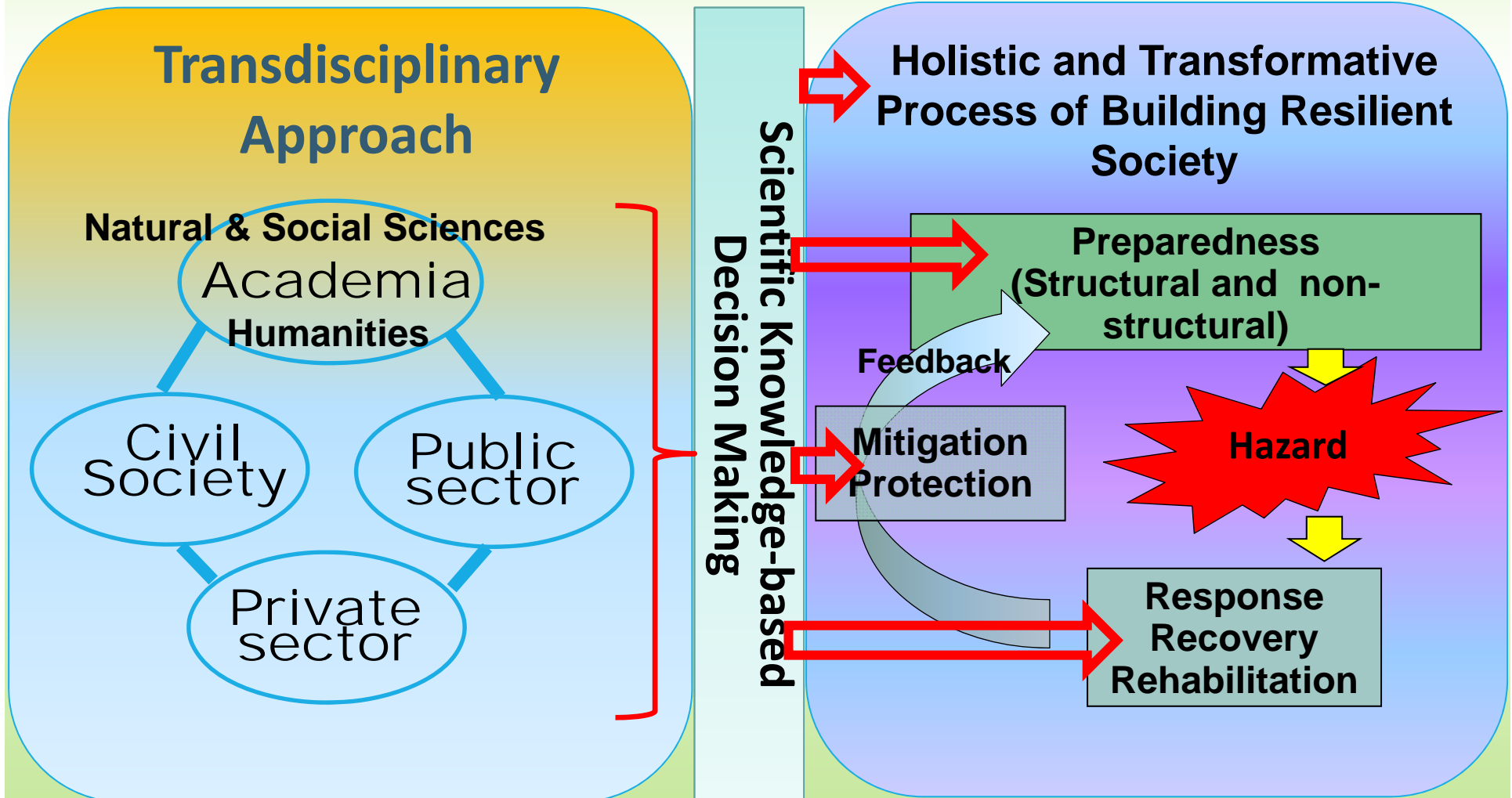
# TC21へのお誘い

- トランスディシプリナリは土木のレガシー
- 科学的思決定過程を根付させる社会変革
- 事例集⇒解析⇒建白本
  - 科学的思決定
  - トランスディシプリナリ
  - 知の流れのインフラ
- メンバー資格：意に燃える人はだれでも
- <http://committees.jsce.or.jp/acecc02/>

## In order to achieve this aim, TC21 will

1. form ACECC transdisciplinary **teams** in all states, and together with them,
2. contribute to **national capacity building** to realize TDA for scientific knowledge-based decision making through case studies, comparative analyses, methodological developments, guidelines, workshops, training courses etc.,
3. contribute to establishment of a network of **effective knowledge flow** from where available to where needed, and through such activities
4. support formation and implementation of **national platform and/or local platforms** with the function of TDA for scientific knowledge based decision making.

# TC21 Transdisciplinary Approach for Building Societal Resilience to Disasters



**Co-Design, Co-Produce, Co-Deliver, and Co-Implement**

# Typical mechanism for scientific knowledge based DM

